第 162 号

平成17年(2005年)新年号

なは

平成17年(2005年)1月14日発行

那覇市泉崎1丁目1番1号電話(098)864-5600 http://www.gikai.city.naha.okinawa.jp/





副議長久高友弘

年頭のごあいさつ

「新たな時代を見据えた

県都・那覇の創出」

平成17年(2005年)元旦



議長 我那覇 生隆

お迎

びのに市め

市議会で最も議論されたのが「三位一体改革」であります。急速な政府の三位一体改革の情に対し、本市議会では「地方交付税の削減に反対する意見書」を全会一致で可決し、国を会一致で可決し、国。 を会一致で可決し、国。 を会一致で可決し、国。 を会一なで可決し、国。 を会一なで可決し、国。 を会一なで可決し、国。 を会でなりましたが、 が、るには至らず、誠に残るでなりません。 ع のの

さて、内外から注目を集め、国際通りにオープンいたしました「でープンいたしました「でんぶす那覇」が本県の根発済に大きなインパ域経済に大きな期待が寄せらも大きな期待が寄せらも大きな期待が寄せられているところでございます。 申し上げます。
申し上げます。

中による被災者の皆様には
たいった自然の脅威を
といった自然の脅威を
といった自然の脅威を
といった自然の脅威を
といった自然の脅威を
といった自然の脅威を
といった自然の脅威を ごせかと、 、パ地のてオ目

本年も、市民の皆様にとりまして、実り多いすばらしい年となりまして、実り多からぬご支援、ご協力をお願い申し上げま力をお願い申し上げまつといたしま

危機的状況を行財政改 を機的状況を行財政改 を高め、新たな自治体像をつく り上げることで状況を 乗り切れるものと確信 いたしております。 中和を希求し、本県の 一体的発展に向け、新 たな時代を見据えた県 たな時代を見据えた県 を高め、新たな発想で、 を高め、新たな発想で、 を高め、新たな発想で、 を高め、新たな発想で、 を高め、新たな発想で、 を高め、新たな発想で、

しは来震でを風

にあた

会派の抱

あけましておめでとうご 那覇市民の皆様、

翁長市長

仲村 善信



賞」を受賞しました。







高里 良樹



山川 典二



総務局長 瀬長 清



政調会長 宮里 光雄



幹事長 屋良 栄作



会長 永山 盛廣









ご支持、ご支援に対し心 りました。市民の皆様の

より感謝とお礼を申し上

久高 将光

らもそのに

推進を図ります。

ります。

託に応えて参る決意であ

勝とご多幸を心より祈念

「常在戦場」(じょうざいせんじょう)

たが、市民の皆様のご健ります。結びとなりまし

挨拶と致します。

政クラブ

十二月

7の代表質問に立 7定例会にて、清

である」という意味です。までも琉球国中山のもの「この土地は何時の世

図るとともに、モノ

んで参ります。

亀島 賢優

民の会」は翁長市長と共げますと同時に、私共「市

力で諸課題解決に取り組に、那覇市発展の為に全

運営を任されることにな評価され、二期目の市政

望に満ちた輝かし 皆様には、 い新春

をお迎えのこととお慶び

申し上げます。 を受けた年でした。 行政が内外から高い評価 礼と感謝を申し上げます して、 会」の議会活動に対しま 指導を賜り、 さて、昨年は那覇市の 旧年中は私共「市民の 格別なるご理解と 心よりお

「効率化、活性度」部門八十市区中、行政改革の一ビス調査」の中で六百業消費研究所の「行政サ において、 「効率化、活八十市区中、 環境の分野では、財団キングされました。 日本経済新聞社と日経産行政改革の分野では、 第三位にラン

は、市民や市当局をはじ高い評価を受けられたのこのように、那覇市が 意を表すものであります。 ご尽力の賜であり深く敬め多くの関係者の皆様の 県では初めて「緑の都市法人都市緑化基金から本 は、事業内容の熟度を高め 調査検討を推進します。地域への展開についても 発について

唐真 弘安 那覇市には、少子高齢

奥武山公園野球場につ がでは、沖縄県の野球の がでは、沖縄県の野球の として整備の促進を図りに入れ、本格的な野球場催とキャンプ誘致を視野 たいと考えています。

節点とするコミュニティがの継続運行ができるよめら継続運行ができるよいのがら継続運行ができるよいのがら継続運行ができるよりのがらとするコミュニティの 施設の整備を推進します。成十九年度までとなって成十九年度までとなってすが、処理委託期間が平 すが、処理委託期間が平外部への委託をしていまし尿処理については、 モノレール首里駅を結

平成十七年度予算は、三位一体改革の厳しい財芸の中で編成されますが、次の事業が推進できるよう取り組んでいき 決すべき課題があります。化した施設の整備等々解心市街地の活性化、老朽化対策、雇用の創出、中

沖縄の県都那覇市」の観が開かれます。「観光立県 の関係米州開発銀行)総会 ります。 地方分権社会が急速にて取り組んで参ります。 点からも、この大型コン ベンションの成功に向け 本年四月に、本県でI

り組み、市民の皆様の負実現を目指して全力で取翁長市長と共に諸事業の 政主導型から市民協働型ためには、行政運営を行市民ニーズに応えていくこのような中で、旺盛な いていく必要があります。地域主権の時代を切り拓 覇市も生き残りをかけた進展する中にあって、那 と共に新しい地方分権 の英知を結集して、市民の皆様 大きな転換期にあります 私共「市民の会」は、 す。わが会派は、新人の長は、二期目の新たな取長は、二期目の新たな取

登校ゼロ作戦の推進を図選択制等に取り組み、不教育の分野では、学校に向けて取り組みます。 公的施設で働くことがで 進するため、市役所等の 子家庭の母等の自立を促 光振興地域として指定で図るため、国際通りが観中心市街地の活性化を 県内初の「精神障がい者社会参加を推進するため、 推進を図る等、 推進を図る等、課題解決きるような仕組み作りの させ安心して生活が営めに取り組み、運営を安定 精神障がい者の自立ときるよう取り組みます。 るよう取り組みます。 小規模作業所の法人化」



政調会長



知念 博



幹事長 金城 徹

の島として使用されてきります。六十年間、基地

与儀清春

(ちゅうざんせいど)

りチャレ

ンジします。

着いて、平常と変わらな

今後ともゆっくりと落ち で勇退することを決意し、 ってきました。今期限り ため、正に粉骨砕身頑張

い心で行動して行きた

ります。六十年間、基地六十年の節目の年に当た

います。今年は初心に戻が、この縁を大事にしたが、この縁を大事にしたができる人かもしれないができる人からしれないができる人からしれない

縄の島へ上陸してから満

本年は、米軍がこの沖

人生一生

一生の中でたった

び市議会の改革と発展の四期十六年間、市政及

|泰然自若」(たいぜんじじゃく)

大城春吉







洲鎌 忠 翁長市長を支える与党と して活動していきます。 になりました。今後とも に大きい勢力をもつよう

わり、計七名の第二番目

き締めて事に当たりたい。場に在るつもりで気を引

昇進し 一歩前進! 益々意

気盛んなり。

局良幸勇

あった大城春吉議員が加

と言わ

れ

ました。常に戦

た追及姿勢は見事なもの

デンティティーをあらわ 沖縄の心の拠り所、アイ

しています。空手五段に

大きな体で堂々とし

喜納信也

議員と無所

ども達へ平和で豊かな美事基地の整理縮小です。 引き渡していくことが政しい沖縄の島を創り上げ、 会長・洲鎌 治の命題と考えます。 忠

カラブ

決意です。その前に立ち覇の街建設に向け頑張る図り、日本一住みたい那 困難や苦難にもひるまず、はだかるであろう大きな 幹事長・金城 くじけずばく進します。 「不撓不屈」(ふとうふくつ) 徹



与儀 清春

上里 直司



大城 春吉

島尻 安伊子



総務会長

喜納 信也

玉城 彰

会長

実現に向けては、市民の 皆様の声を尚一層、大切 にします。

こそ一灯万照、全ての人 抱える社会情勢。だから じて、真正面から問題解 を照らすまことの光を信 きました。様々な不安を てスタートさせていただ 育て世代の代弁者」とし 島尻安伊子です。

生懸命頑張ります。本年の負託に応えるべく、一 主クラブ」です。市政に系会派として誕生した「民 、県内初の民主す。昨年十一月 しておめでとう を聞きながら全力を尽く の質の向上等、現場の声 ブへの支援、保育や教育 育てやすい街になると信 機児童の解消、学童クラ じています。本年も、待 の成長を中心に据えた街 決に挑み、頑張ります。 づくりは、子どもを産み 上里直司です。子ども

高良 幸勇

政調会長・知念 博るい声を糧に奮闘中。

ございまれ

、す。 !

|天空海閣」(てんくうかいかつ)

二十二日

果てしなく広がる空や

いと願っています。たにし、大きく飛翔し

もどうぞ

よろしくお願い

ちたいと考え、決意を新

度量を大きく持

広大な海のような広がり

との思いです。 実感できる市政を目指し、 民に優しく、ぬくもりが会長の玉城彰です。市 平和・福祉・教育・環境・ に取り組み、課題の前進・ 雇用問題を主軸に積極的

年のお慶びを申しあげま

願いを込めて、謹んで新

幹事長

翁長 俊英

喜舎場

盛

新年の

お慶びを申し上げ

とうございます。

謹んで

公明党那覇市議団の市議

新年あけましておめで





会長



崎山 嗣幸









今年も、市民の皆様のご 支援よろしくお願いしま 場で活動をしております。 をしっかり守って行く立

伊芸と基地問題で民衆のかった。普天間、辺野古

ってあまりいい年ではな

二〇〇四年は沖縄にと

ます。

比嘉憲次郎 (社大)

過 日

島田正博(無所属)

方向性を失っていて、自闘いは続くが、為政者が

崎山嗣幸(社民)

決意も見せなければ行動ら現状を打開するという

も起こせなかった。

一人々はその能力に応

商法対策に取り組んでまに、高齢者を狙った悪徳

会計

宮城 宜子

さらに、自衛隊のイラク

ために起きたものです。

りも軍事作戦を優先した

めに、県民の命や安全よ

派兵の延長が強行され、

よる地方自治破壊に反対

し、不要不急な事業は先

望に満ちれ

た二〇〇五年の 民の皆様には希 幹事長

島田 正博

動、住民自治の確立に向民生活を目指し、平和運和で、やすらぎのある市 感じます。那覇の街が平こえてくる危険な時代を られ、戦争への足音が聞 憲法改悪が視野に入れ て一層頑張ります。

新春にあたり、平和への

ておめでとうございます。市民の皆様、明けまし

目線に立った政治、憲法社社クラブは、市民の

公明党

副会長

国吉 真徳

比嘉 憲次郎

中心市街地の再開発につ 業の促進及び県都として、 比古島地区の区画整理事 育福祉予算の確保、真嘉 しい財政状況の中での教所の待機児童解消策、厳 を訴えます。また、保育反対し、基地の整理縮小 いて議会の場から強く求

めます。

平良 正邦

副会長 国吉真徳(社大) 那覇軍港の県内移設に

私の政治信条は、平良正邦(社大) を戒めとしたい。 あたり、改めてその重さ と言われるが、改選期に じた為政者しか選べない」

会計 大浜 美早江 会活動に対し、

補の翁長雄志氏の勝利を挙における公明党推薦候 とお礼を申し上げます。 の皆様にあらためて感謝 た。ご支援をいただきま 勝ち取ることができまし した多くの市民、支持者

糸数 昌洋

議員副団長

大浜 安史

削減が予測される中、特定を受う算編成においては 営を危機にさらしていま改革」は地方行財政の運 す。那覇市においても次 り方を見直す「三位一体国と地方の税財政の在 いて国

もに、二○○五年が一層

模様を生中継で

ございます。

選良た! おれる時に

たる議員は保革、

デオロギーの

あけましておめでとう

放送しています

民が議会に何を求め議会地方分権の波と共に市

願い申し上げるとと

市議会中継を見よう!

無所

属

OCNで定例会本会議の

のご指導とご支援を心よ

今後とも、市民の皆様

円も削減され市の財政にの地方交付税は四十三億

ら感謝申し上げます。 われ、また、那覇市長選員、参議院議員選挙が行 ご支援を賜りまして心か さて、昨年は県議会議 ています。

強い要望を受けて実現し独居老人対策など市民の

イト対応型トイレの設置 センター設置、オストメ ファミリーサポート支援

の三位一体改革は「地方

共に力を合わせましょう。地のない平和で豊かな沖地のない平和で豊かな沖

議会活動

自民クラブは、今年もし上げます。

の政治に

るばかりです。小泉内閣

今年七月には市議会議

てきました。

減し、地方自治体の財政社や教育に対する国の責任を後退させ、国庫補助負担金、地方交付税を削るをしている。

公明党は

「大衆ととも

議員団長

松田 義之

組んできた、 ート事業、 公明党がこれまで取り ブックスタ

美し 財政の重点配分の精査が策の優先順位、効率性、 これまで以上に求められ ご支援を心からお願い申 いります。市民の皆様の

童館の受け入れ、

療保険制度や年金制度の

くらしの問題でも、

十%削減に反対し、市民祉・教育予算など一律四送りするなど見直し、福

童館の受け入れ、小学校定就学制度)・夏休み児

通学校での受け入れ

(認

強まってきています。 憲法第九条改悪の動きも

外保育園への支援拡大、 医療費の支援拡大、認可 英語教育の導入、乳幼児

廃止、

介護保険料の引き 定率減税の縮小・

増え続け生活は厳しくな上げなどで市民の負担は

す。

を賜り、

衷心より感謝申

合わせ全力でがんばりま

守るためみなさんと力をのくらし、福祉・教育を

の街づくりを推進するた無駄を省き、市民と協働 は民間に任せ、徹底してづけ、民間にできるもの 行政方針は「行政は最大状況の中で、翁長市長の ニーズに応えるべく行政識改革を徹底し、市民の めに、 運営に懸命に取り組んで のサービス産業」と位置 いることを率直に評価 (沢の中で、翁長市長のこのような厳しい財政 何よりも職員の意

らぬいてまいります。

民の側に立った政治をつまでも生活者の視点、市

を窮地に陥らせるもので

に」の原点に徹し、どこ

輝かしい年になりますよ うご祈念申し上げ、ご挨



湧川 朝渉

う重大な事件が発生しま

%削減を指示しています

国際大学に米軍へリコプ

昨年八月十三日に沖縄

ターが墜落炎上するとい

隊をイラクに派遣するた

した。この事件は米海兵



副幹事長



とうございます。

チャンスに変える」など らえ」とか、「ピンチを

新年あけましてお

めで

幹事長 渡久地 修



団長

かしていくことです。

み、平和で仲睦まじく暮い自然と豊かな文化を育

日本共産党

当真 嗣州



る立場から、

キッパリと



会長

座覇 政為

一年でありました。観測

我如古 一郎 の知事や市長と同様に、 大変な困難を強いていま 、那覇市政も全国各地このような状況のなか

プララブ

存であります。と繁栄に全力を尽くす所

国に対して地方自治を守

大城 朝助 位一体改革を前向きにと翁長市政は、逆に、「三 べきですが、残念ながら対決・主張してがんばる

幹事長

玉城 仁章

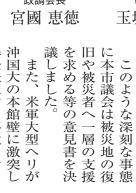
見舞い申し上げます。
別と試算されました。被
別と試算されました。被
別と試算されました。被

設に反対し、普天間基地は、辺野古への新基地建日本共産党那覇市議団 の無条件返還を求めます の閉鎖・撤去と那覇軍港 また、三位一体改革に

我那覇 生隆



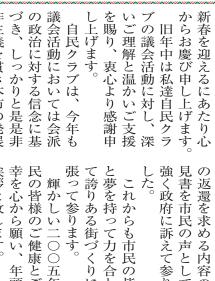
政調会長 宮國 恵徳

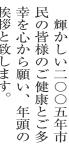


生命と財産を守る立場から決して看過できるもの ではない」と、日米地位 協定の改正と普天間基地 の返還を求める内容の意 米軍ヘリの飛行ルートにても、「那覇市の上空は 爆発炎上する事故に対し沖国大の本館壁に激突し また、米軍大型ヘリが

て誇りある街づくりに頑と夢を持って力を合わせこれからも市民の皆様 した。

強く政府に訴えて参りま





挨拶と致します。

非主義を貫き本市の発展

っかりと是是非 対する信念に基 においては会派

三十一万市民の幸せのた本員はこの思いを胸に ると思います。 めに頑張る決意です。

多幸を祈念し、新年のあ いします。 みなさんのご健康とご

さつといたします。

代となりました。 すべきか新に問 仲本 嘉公 に判断し実行すべきであり、市民生活で何が重要り、市民生活で何が重要を越え、議員個々人の

高友弘議員が副議長に選出されました。 件、陳情四件を可決・同意・採択。平成十五年 今定例会では、議案十七件、意見書四件、決議 十二月定例会は、十二月一日に開会さ れ、 久

の

で可決されました。 交付税所要総額確保に関 する意見書」が全会一致 では「平成十七年度地方 十二月十三日の本会議

期復旧に関する意見書」 れました。 致で可決されました。ま 別委員会の設置決議」が 全会一致で可決・設置さ 大規模災害の対策と早 二十日の最終日には、 二件の意見書も全会一 「行財政改革対策特 総務常任委員会

代表・個人質問 子育で一一〇番等】 直し・市長の選挙公約・ 【職員の給与制度の見

な

会派を代表して代表質問 が行われました。 十二月六日、七日は各 一日目は市民の会が、

社社クラブは市長の選挙 野球場の整備、職員の給 道州制について、清政ク 与制度の見直しについて、 ラブは奥武山運動公園・ 公約、学校二学期制につ わたり制度、公園行政、 いて当局の対応を質しま

産党がごみ行政にかかわ 祉行政について、日本共 一日目は、公明党が福

意見書・ 決議を可決 について当局を質しまし 子育てを中心とした施策 子育て一一〇番の設置、

個人質問) の議員が質問しました。 た個人質問では、三十人 (四~七面関連、代表・ 六日から四日間行われ

常任委員会の概

交渉の経過について質疑 改正する条例の制定につ がありました。 内容で、委員からは団体 与格付けを是正する旨の 適切と指摘されていた給 いて」は、国などから不 与に関する条例の一部を 議案「那覇市職員の

う結果になったとの答弁 ないことから、決裂とい 保障を認めることはでき 団体交渉を重ねてきたが、 がありました。 市職員団体の求める現給 「わたり制度」の是正に 当局からは、 いわゆる

計の下水道事業が統合す 営企業の水道局と普通会 条例について」では、公 関係条例の整備に関する 及び下水道の統合に伴う 建設常任委員会 議案「那覇市水道事業

度の各会計決算を認定し二十日閉会しました。 について、**民主クラブ**は る刑事事件について、自 質疑がありました。

弁がありました。 件費の削減や経営意識の 向上が見込めるなどの答 い組織になる。また、人 スリム化された分かり易 務の窓口が一つになり、 当局から、料金徴収業

教育福祉常任委員会

た。 しいとの要望がありまし あり、学校用地の確保は とだが住宅の高層化等も 造った経緯がある。新都 人口増に伴い、分離校を の区画整理地域は急激な て」で、委員から、小禄 苅小学校学校用地)つ 上で総合的に判断してほ 人口の推移等を見定めた 心地域の人口は二万一千 人を想定しているとのこ 議案「財産の取得(銘

厚生経済常任委員会

様なサービスを提供でき 理者の制定について」で 動支援センターの指定管 との質疑がありました。 なくなる恐れはないか、 制度を導入することで多 は、委員から指定管理者 当局からは、指定管理 議案「那覇市NPO活

り、行政の枠組みを超え る、 できるものと期待してい た多様なサービスを提供 業が展開できるようにな 受益者負担による自主事 者制度を導入することで

給与制度の見直しや適正

「わたり制度」など、

裂の主な原因はなにか。

三、経費の削減額はいく

化について問う。

職員団体との交渉決

表が市政をただす

行政について

市民の会

議

いくのか。 今後どのように対処して 状況はどうなっているか。 の状況をどう認識してい るか。また、他の公園の どうなっているか。 二、さつき公園の管理は 一、さつき公園の里親会 公園里親会の現状は

団体、公園愛護会が三十 七団体登録されている。 一、公園里親会が四十七 □**市長及び関係部長** 空き缶やごみ等の収集、

画提案や実施、また、公除草、清掃及び植栽の企 を行っている。 やその他公園の美化活動 園施設及び遊具等の点検

現在では実際に活動して 親設立前より大変きれい 清掃や落書きの消去、公る。その当時は、排水の 平成十五年十月に会員二二、さつき公園の里親は になっている。しかし、 園内の清掃がなされ、 十人で登録し活動してい いる会員は四人程度との

> 収集、清掃や花壇等の管いる」との認識で、ごみは自分たちが管理をして げで、公園もきれいにな 護会のほとんどは「公園 ことである 心に活動している。おか 理、遊具の点検等大変熱 っている。 の公園の里親会や愛



制実現の暁には沖縄州や の名称を提案する。 琉球道ではなく、南海道 沖縄道、または琉球州や っているが、将来、道州 道州制論議が盛んにな

自の自然、歴史、文化、 いるが、沖縄の場合、独府県合併が前提とされて しいと認識している。 の道州制への移行が望ま 性を活かした沖縄独自で 地理的位置等の地域的特 今年四月に設置された 道州制は、 広域の都道

わたり制度の見直しにつ

市民の会

典

議

員

る。 特区構想の事例、

いる。 意形成の過程で、

沖縄県の道州制検討委員

の是正に関する給料表及 の一部改正案として今定 び級別標準職務表の見直 付け、いわゆる「わたり」 しは、給与に関する条例

百四%に引き下げた。 の支給割合を百十%から 手当をそれぞれ見直した。 合、特殊勤務手当、通勤 止、五十五歳普通昇給停 用時の昇給期間短縮の廃 止、管理職手当の支給割 、平成十四年度は、 関係部長 十五年度は、退職手当

全職員に六、七年の周期 けで退職時特別昇給を全 やめることで職員団体と 給は、従来の運用を取り させていた定数内特別昇 でほぼ無条件に特別昇給 面的に廃止した。また、 今年度は十二月一日付

り平均で給料月額が一万

十人ほどいる。 一人当た たり」の対象者が九百三

地主会と連携を密に

跡地利用の円滑な推

四百円減額になることか

現給保障を求められ

管理委託の予定である。 里親会、那覇市シルバー したがって、さつき公園 シルバー人材センターに 三、次年度からは那覇市 者で管理強化をしていく。 人材センター、行政の三

不適切な職務の給与格

州制について

さつき公園 関係部長

市民の会 弘 安 議 員

行っているとのことであについて、課題の整理を 委譲、産業振興、区域等 州の財源、国からの権限 整理や、北海道の道州制方を考える研究会の論点 市町村との役割分担、道 議を踏まえ、国と道州や 度調査会での道州制の論 制と都道府県のあり 方知事会の 司法制

称については、県民の合 議員提案の南海道の名 ※紙面の都合上、質問順位とは異なります



清政クラブ

也

議

員

効果などの 納 管理コスト、 信

検討を行い、

制度を導す 動させた潤い創出の一環六、奥武山運動公園と連 構想の趣旨を伺う。 ンベンションアイランド 五、奥武山スポーツ・コ らを想定しているのか。 の経済的波及効果はいく 四、誘致が実現した場合 あたっては、 ているのか る要請決議はあるのか。 二、県からの管理移管に 入するのか。 ンプ誘致に関す の球団を想定し ンプ誘致は具体 指定管理者 広域的 総合的な要素を含む構想 那覇港及び空港の整備等、五、奥武山公園の周辺、 成される調整機関も活用 して国・県・市町村で構 六 検討していきたい。 最適な管理運営について 進に取り組む。 である。 平均約六億円である。

拠点を連動させる

今年の実績が、一

球

替えることとしている。

_

職員団体側には「わ

より行政給料表を平成十 例会に提出する。これに

七年四月一日付けで切り

□市長及び関係部長 用につい 一、読売ジャイアンツを て伺う。

としての那覇軍港跡地利

的には交渉決裂となった。

しは不可能なため、結果 た。保障しながらの見直

ている。 きれば大変有難いと考え はじめ人気球団が誘致で

総合的な整備が望まれる

奥武山運動公園

り組む必要 型む必要があると考え事業の進展により取

ている。

の給与制度の見直 し につ い

7

知 念 ラブ 博 議 員

職員労働組合との交渉状 別標準職務表に適合しな 況及び、いつからどのよ い給与の格付け、いわゆ の給与カットはし実施するのか。 |制度|に関する 特別昇給や級 全面 六年十二月十三日付けで

る「わたり

結果となっている。しかし、 は至らず交渉決裂という の是正については、九回格付、いわゆる「わたり」 の趣旨については、一定 級別標準職務表の見直し 会に関連条例の一部改 ており、この十二月定 の理解を得られたと考え にわたる交渉でも合意に 不適切な職務の給与の

□関係部□ 実施する のか。 長

いては、六

に達し、平成十

回の交渉で廃 特別昇給につ

廃止となった。

うに見直

一、職員の

第162号(5) 出する。 案を、追加議案として提

としている。また、級別標 給料表を切り換えること 四月一日付けで、行政職 これにより平成十七年

社社クラブ 二、見直し実施した場合、 いても規則改正する。 八円カットとなる。 人平均月額一万四百二十 百三十人の職員が、一 博 議

校二学期制について 島 的根拠と本市の個人情報 業の進捗状況を問う。 と共に、同条例の改正作 保護条例との関係を問う 田正 教育長及び関係部長

員

係上、特に慎重を期すべ 得情報を国へ提供する事 るがその対応を問う。 不安の声が寄せられてい城北小学校の父母から きである。情報提供の法 ありその見解を問う。 の立場から検討すべきで 教師だけでなく、子ども 親は不安を持っている。 字期制に移行することに 国民年金未納者の所 学校三学期制から二 市民と行政の信頼関 学校の父母の皆様に丁寧 対応をしていく等を考え対しては夏休み期間中に な説明を行なって行きた 届いてない子どもたちに ると思うが、指導が行き ている。今後とも城北小 学力低下の不安があ

による。条例改正は市個条例の目的外利用の規定 報請求権の規定及び本市 給権者等への収入情報請二、国民年金法による受 定例会に提案予定である。 先進市事例研究後の二月 求権と官公署への収入情 の諮問・答申を経ており、 人情報保護運営審議会へ 員会において応募者によ

二学期制試行予定の城北小学校

長の選挙 社社クラブ 玉 吉 真 徳 議 員

明会)を行い、

るプレゼンテーション(説

構想について、本市の財 すると明言したが、その を図り、福祉予算は確保 にあっても予算の効率化 ンベンションアイランド 一、奥武山スポーツ・コ 、体的な方法を問う。 厳しい財政情況

の中 性と事業費及びモノレー 路面電車導入の可能

□市長及び関係部長の競合につい 討し編成している。福祉事業の効果・必要性を検 予算は優先すべきであり、 事業との競合について。 新年度予算は、 事務

準職務表の切り替えにつ 港等の拠点整備を連動さ 万円となる。国庫補助金 業費概算は八十二億五千 せ構想実現に取組む。事 公園周辺や那覇港及び空 二、野球場等の整備の外、 ってでも守っていきたい。 の予算については体を張

モノレー 交通機関であり、十 億五千八百万円となる。 三、路面電車は魅力ある

った場合、用地補償等を ルとの役割分担 km 造

除き約十六億円となる。 も含め調査研究が必要と

や特別交付税措置があり、 考えている。

公明党 喜舎場盛三 議

末吉消防跡を利用

ついて、 度の予算編成に反映され ンを掲げているが、来年 らしに」の三つのビジョ 況を伺う。 生活支援サービス事業に ての知的障がい児(者) 元気なまちに、笑顔を暮 一、市長は、 内容及び進捗状 「夢を形に

ロ ポ | 会福祉法人とNPO法人 一、八月に新聞紙上等で□市長及び関係部長 日の公有財産貸付選定委 方式を採用し、十月十四 た。選定方法としてはプ の応募が二カ所ずつあっ 募集を行ったところ、社 ・ザル(企画提案)

祉法人蒼生の会」に決定 した。現在、蒼生の会に 「社会福 支援事業が予定されている末吉消防跡 り切れないものと考え、

1, 可申請及び建物改修のた めの建築確認申請等を行 おいて定款変更や事業認 に向けて準備をしている 来年の三月オープン

建物に集約することで相 数のサービスを一カ所の であり、今回のような複 る施設は県内では初めて き、ほかに例をみない画 互利用や情報の共有がで いに、専門的に対応でき がい等を含めた知的障が れている自閉症や行動障 特に対応が難しいとさ

るのか。

りの支援をしていきたい。れ、市としてもできる限 なく、行政サービスや公 という形に表れ、地方自 くの市民の期待が寄せらこの事業の実現には多 共事業への影響は避けら 治体の財政は大変厳しく 本市においても例外では

ところである。

期的な試みである。

い仕組みづくりをやらなから、今までと違う新しれない。このようなこと 補助負担金の廃止・削減交付税の大幅削減、国庫二、三位一体改革は地方 ければ三位一体改革は乗

門員の意見などを参考に 要性などを点検しているして事務事業の効果、必 ところである。

もたちを中心とした施策

の海外移転や在沖米軍兵

える形で負担軽減がなさが、市民・県民の目に見

えている。れなければならないと考

力の削減等具体的な方策

位一体改革につい

自民クラブ

為

議

員

本市の負担としては約一

来年度の予算編成は、

を重点的に推進し、市民 スも優先的に反映させた が暮らしに健康と生きが いを見出せる福祉サービ

次代の担い手である子ど | お行政に関わる「刑事事件」について 日本共産党

発生後、内部調査を行っ を行ってきたのか。事件 か。③当局は、今回のよ ついて見解を問う。②入在の機種になった経緯に うな「事件」が起こらな き」や特定企業からの不 札と工事発注の経緯につ は「次世代型」と公約し 事入札の参加についてど の今後の那覇市の公共工 ているのか。④受注業者 いようどのような防止策 止な働きかけはあったの ていたが、取り下げて現 つ考えているのか。 ①市長は、 議員からの「口利 新焼却



建設中の新焼却施設

②米軍の「再編」は「負 移設の見直しを求める九 機能の強化である。 担軽減」どころか、基地 立場に立つべきである。 十三%の「県民世論」の 反対が八十一%、辺野古 ①普天間基地の県内移設 平和問題について、 として日米両政府に訴え ていくべきと考えている。 を県民共通のスローガン 間基地の使用停止・閉鎖」 保革の枠を越えて「普天 低限の担保として捉え、

湧][[朝 渉 議 員

入札の実施に先立って、 融炉方式に決定した。② 日にストーカ炉及び灰溶 南風原町の方針等もあり、 続き、最終処分場問題やねたが、国庫補助申請手 次世代型方式に変更でき 況から、翌年五月二十一 着工期限も迫ってきた状 ないか精力的に協議を重 翁長市長は、公約である 年十二月一日に就任した 炉方式が決定。その後同 でストーカ炉及び灰溶融 市長と南風原町長との □市長及び関係部長 一十八日に、当時の親泊 、①平成十二年十一月

談合や議員等の口利き等 していきたい。

で、取扱いについて判断の判断を待っ 前公表を実施するなど、 内初の入札予定価格の事 を防止し、厳正な事務遂 二、①SACO合意は最 移を見極めていきたい。 てきた。③捜査状況の推 適正な事務手続きを行っ ュアルを策定。さらに県 行ができるよう談合マニ

全ての市民の子育て相談 らの機能をさらに強化し、 取り組まれている。これ 様々な子育て支援事業が 本市やNPO団体等で

ずどもを中心とした具体的なな 助役 るために、 「子育て一

司 議

期目のキーワードは「子 のゆめづくりみらい21プ ども」を揚げているが、 役割は大きい。市長の二 育て支援としての行政 その具体的な施策を問う。 核家族化が進む中、 新那覇市子ども 等がある。の取り組み 策に取り組んでいる。今ラン」に基づき各種の施 業としては待機児童解消 づく支援 後、優先的に取り組む事 育成支援対策推進法に基 み、 画を策定中で

□ 現**市** 在 **長**

センターの拡充 また、次世代 ファミリー

(識名児童館内)

ファミリーサポートセンター



削減の恐れがある公共工事

なることを期待したが国も、予算編成が明らかに受け止めるとした。本市 減となる対象が詳細に示庫補助負担金の廃止・縮

那覇市の財政にどのよう 改革の本来の理念とかけ の関わりと事故の対応を かる事故について、本市 な影響が出てくるのか。 解をしているのか、また、 成に先送りされている。 付税改革も年末の予算編 離れた感があり、 革案の全体像は三位一体 これらをどのように理 漁業研修事業と、か 政府与党が示した改 地方交 あり、厳しい状況が続く税の圧縮を図る可能性もいては、更なる地方交付 いる。本市への影響につ予算編成に先送りされて ものと予想している。税 されていないうえ、地方 るよう努めていきたい。 源移譲額が十分確保でき 交付税につ

いては年末の

おり、

本市は、漁協の要

ることが義務づけられ

7

知事会など地方六団体は に不満の多い内容だが、 □市長及び関係部長 地方にとっては非常

手育て一 〇番」の設置 民主クラブ 島尻安 研修生受 を補うための外国人漁業 二、マグ

け入れには、関

指導に努めていきたい。

と事故が起こらないよう

口船の船員不足

の原因調査を進め、二度をから実施している。事故の対応は、関係機関への報告等は終了または手度から実施している。事

等に対し細やかに対応す 伊 子

議

員

いるが、その情報の入手様々な取組が行なわれて地域・NPO等の民間と

民主クラブ 置を強く提唱したい。 一〇番」の設 公共支援機関

員 報発信や子育て支援組織がある。本市としては情 ある。 ども課への設置を図る。 の強化の拠点として、こ

■金城徹議員(清政クラブ)

政

への支援について 学校と地域の連携、青少年 識名園友遊会への

健全育成の活動としての取り 援していく考えはないか。 組みが出てきた。積極的に支 の旗頭を製作して、青少年の 近いくつかの中学校で、独自 多くの人が参加し、地域が つにまとまる行事である。最 那覇まつりの旗頭行列には、 今後は今まで以上に児童生徒 の健全育成などの見地から、

※紙面の都合上、質問順位とは異な

関係部長

的効果が高く、児童生徒と地 ことから、積極的に参加でき 域の方々との関わりも深まる える。地域行事の参加は、教育 の地域行事への参加を積極的 に進めていくことが必要と考

雇用政策につ いて

を推移し、厳しい状況である。 雇用創出計画について伺う。 関係部長 ■玉城彰議員(民主クラブ) 本県の失業率は七~八%台

ラス事業を実施している。県 と協力して、地域雇用機会増 大促進支援事業、いわゆるプ 今年度から那覇商工会議所

を完了した。第二期研修も開 るよう働きかけていきたい。 なげる研修プログラムである。 とによって、雇用の創出につ 県内業者の受注率を高めるこ 内米軍から発注される業務を 十社が米軍中央請負業者登録 第一期研修を終え、約百五

いきたい。

協議会を設置し、検証中、さら

子どもを軸とした横断的な組織の新設につい

して 国に提案する予定である。 始しており、平成十七年度も、

提案について、見解を求める。 合わせ、四年に一度開催する 光客誘致に向けて、「沖縄大好 □市長及び関係部長 大会」を那覇まつりに照準を きイチャリバチョーデー沖縄 本県の将来、一千万人の観

大変大きな夢のある提案で

||洲鎌忠議員(清政クラブ) 張っていきたいと思っている。 政が主導し、そして民間と一 時代にふさわしい仕掛けを行 るので、民間サイドが観光商 緒になって、実現に向けて頑 品として開発すれば、本市も るイベントは厳しい状況にあ あるが、現在、本市が主体とな 支援していきたい。このような、

> にいる。市長の二期目の大き 機児童のことなどの課題の中 民間委託、障がい児のこと、待

な目玉として子どもを重点と

した横断的部局を立ち上げる

きだと思うがどうか。

くっていきたいと思う。

SAC 0 合意について

「①水産業の振興策は何か

②今後どのような事業を予定 た方策がSACOであり、そ しているのか。]市長及び関係部長 、少女暴行事件を契機に出 う事業に対し、積極的にバッ 施設整備事業など、漁協の行

れを最低限の担保として捉え、

クアップをしていきたい。

壁が一部崩壊し地盤沈下を起

、老朽化で地滑り防止の擁

こしている。早急な整備が必

に、カーブミラーを再設置が

量の多い大名市営住宅出入口

二、園児の送迎や通勤で交通

|大城朝助議員(日本共産党)

るが、次のことを問う①都市

行するが、他の区間について

■高里良樹議員(市民の会)

掲示をしてもらった。また、重

点禁止指定区域に看板を設置

した。一方、警察の取締りの強

たい。④再開発地区に取り組 は県と調整し、検討していき

んでもらえるよう関係部署と

を二区分し整備中である。③

いる。②事業区間五百九十m 二百戸の分譲住宅を計画して

再開発地区と重なる区間は先

再開発事業に大いに期待す

■与儀清春議員(清政クラブ)

農連市場地区再開発事業につい

設条件付き返還だからではな が進まないのは、合意が移 いての見解と基地の整理縮 、SACOの背景と目的に 国際情勢等を踏まえながら早 を受け、十三年度から外国人 期返還を目指していきたい。 た。さらに三漁協の強い要請 ウインチ取替工事等を実施し いる。②要望のある冷凍・冷蔵 漁業研修生受入事業を行って 本計画に基づき、漁船上架用 た第二次那覇市水産業振興基 一、①平成十四年度に策定し ③開南大通り整備事業と再開 状況②牧志壺屋線の進捗状況 及び樋川保育所改築との関連。 計画決定等事業化に至る進捗 発事業の関連④樋川市営住宅 ■大浜安史議員(公明党) 石嶺ハイツ急傾斜崩 市長及び関係部長

①平成十八年度の計画決定

協議検討中である。

■我如古一郎議員(日本共産党) 運営費補助について に、実施校へのアンケート調

和志地域の祭りとして、運営 費の補助をすべきではないか。 一、学校二学期制は、父母や教 、識名園友遊会は今年で六 目の開催となる。今後も真



□市長及び関係部長

急ぐのか。

の撤去を求める考えはあるか。 子どもたちを守るため販売機 の設置数が九州全域の設置数 一、来年度から導入を目指す「隣 、県内のタバコ自動販売機 匹敵すると言われている。

える影響について問う。 び地域活動や子供会活動に与

及び地域と連携しながら、安

ども達の安全確保のため学校

全対策を図

っていく。

交通

行政につ

1)

U 首里城

これからどうなっていくのか 角に来ている。教育と保育が 事を考える大変重要な曲がり 今、子どもを中心として物

ちは、保育と教育の狭間で翻

ゼロ歳から五歳の子どもた

■大浜美早江議員(公明党)

市長

弄されている。認可外の問題、



トイレ設置予定の真珠道周辺

交通行政に いて

会で平成十五年三月に可決さ び暴走行為をあおる行為の防 策を行ってきたか。 れたが、当局はどのような対 止に関する条例が、那覇市議 那覇市における暴走行為及

> を活用し、PRに努めてきた。 化と併せ、積極的にマスコミ

那覇署によると、現時点で

危険区域の対策について

要ではないのか。

__関係部長

ラシを製作し、関係団体に配布、 広報啓発用のポスター・

> 大きな効果があったものと考 はないとの情報を受けており は集団暴走行為やあおり行為

必要だと思うがどうか。

明責任を十分果たし、不安を 査を行っている。今後とも説 、南部土木事務所に対し、早

解消し、導入を推進していき

識名園友遊会 う、積極的に働きかけていき ■宮城宜子議員(日本共産党) 今後とも安心して暮らせるよ 青少年・児童生徒

を要求していると聞いている。 次年度予算で調査費や工事費 急な対策を要請したところ、

復旧する予定である。 いて協議中で、協議が整い次第、 の南部土木事務所と設置につ 原因者と道路管理者である県 により破損した。現在、事故の 二、十六年十一月に車両接触

■島尻安伊

-議員(民主クラブ)

一、渋谷区で

の喫煙防止対策につい

接学校選択制」の長所・短所及 を取りながら調整し検討して 同時に総合事務局に設置基準 けについては関連機関と連携 の見直し等を要望している。 いきたい。 一、学校選択の機会拡大の長 、児童生徒への不買運動と 販売機撤去の国への働きか

所がある。地域・子供会活動 所と風評で選択してしまう短

周辺整備につい の影響は審議会で検討する。 7

■松田義之議員(公明党) これまで首里城周辺環境整

閉園後も利用できるトイレ設 交わしてきたが、首里城公園 備の取り組みの推進で質疑を 置について伺う。

ら見ても道理に合わず、不都

合な感がある。市民の利便性

べきだと考えるので、小禄地 合ったバス停留所の名称にす とあるのは、

あらゆる視点か

利便性からも地域の現状に見

停留所の名称が「第一ゲート」

陸上自衛隊駐屯地前のバス

た結果、現在どのような名称

沖縄バス協会へ問い合わせ

がいいのか検討中とのこと。

■唐真弘安議員(市民の会)

関係部長

真珠道の入口に隣接した場所 に予定している。 ている。なおトイレの設置は、 度中に供用開始の予定と聞い は工事を発注し、平成十七年 いるところである。年度内に と都市デザイン調整を行って において実施設計中で、本市 現在、公園管理者の沖縄県

関係部長 めることを提言する。

フィルムオフィ

スの設置について

ますます厳しくなることが予

からも、「陸

|上自衛隊前||と改

を伺い、その意向も踏まえて 域の自治会長の皆さんに意見

必要な対応をしていきたい。

としてフィルムオフィスの設 ■糸数昌洋 本市をPRする有効な手段 議員(公明党)

いる。

沖縄県フィルムオフィスと

織運営がより強く求められて 測され、スリムで効率的な組

をかけずに現在の担当部署が 石垣市の方式であれば、お金 置を求める 兼務する形で対応可能ではな いかと考える。見解を伺う。 。予算を伴わない

関係部長

役割と機能を果たしていきた

こだわらず、実質的に那覇市 役割分担を担い、組織名称に

のフィルムオフィスとしての

次年度以降の組織定数は、

認可外保育園の認可促進につい

を満たしている園がほとんど ■上里直司 課題とその 、認可希望 解決に向けての取 を促進するための 望の園で認可基準 議員(民主クラブ) のような形で伝わっているか。 組みを問う。

クラブの運営者や保護者にど 二、学校の増改築計画が、学童

の登下校の安全確保について

員に防犯ブザーを配布してい に厳しい状況では では区の小学生全 連携し実態把握をしたい。 限されていない。関係機関と されておらず、購入年齢も制 二、市内での販売実態は把

る。財政的に

あるが事件



の話しを耳

防犯ブザーを持つ安謝小学校児童

限を定める等可能か問う。

関係部長

二、学校の新築や増改築の場

関係部長

び認可基準の検討を行いたい。 その中で認可希望園の調査及 七年三月までに策定するが、 、保育五ヵ年計画を平成十

||翁長俊英議員(公明党) 、子どもの火遊び等で大石

状況とウォーキング道路の街 灯及び公園南口門の整備につ の地域への対応を問う。 際に交通渋滞となったが今後 るがその対策と、消火活動の 公園で度々火災が発生してい 一、大石公園内の墳墓の補

いて問う。

大石公園の火災対策につ 活動及びススキの伐採を実施 合は、計画から実施まで三年 の買収が残っており現在鋭意 する。渋滞を起こさぬ様、地域 築に着手している。 でかなりの情報提供を行い建 程度の期間がある。計画段階 へも配慮し消火体制を検討す 一、墳墓四基の補償、用地五筆 、パトロールの強化や広報]消防長及び関係部長

員の処分はあるのか。

助役及び関係部長

反省するのか。②三役含め職

よる訴訟があったが、①どう

今回、固定資産税誤徴収に

|座覇政為議員(自民クラブ)

学力の問題に V

求められるが、本市はどのよ 力が低下傾向にあるとの意見 うに取り組むのか伺う。 が強くなってきている。学力 上には、基礎学力の定着が

議

の導入可能性調査について

年最低一園ずつ着実に認可化 することが私の責務」と述べ 、市長は「認可外保育園を毎 い時期にはっきりした目途 けを行うべきだと考える。 、LRT導入可能性調査を、

から「みかじめ料」(縄張り料)

市長及び関係部長 の可能性について伺う。 いるが、取り組みと対応、実

る人が利便性を享受し、訪 、商業者が夢を持ち、住んで

必要と考える。時期を見計ら うなまちづくりを進めるため れる人が何度も来たくなるよ った上で考えていきたい に、新交通機関の調査研究が

学力を身につけさせることを 努力中である。街灯及び門の 整備は現場確認後早期に対

どうなっているか。

しているが、県との調整は 当地域は現在、本工事は完

、廃食用油は、飼料や肥料、

■大城春吉議員(清政クラブ)

最近、日本の子ども達の学 |喜舎場盛三議員(公明党) 慮した指導を行っている。ま 習等、一人一人の理解度に配 小人数指導による習熟度別学 目標に、学力向上対策を推進 している。分かる授業の展開、

の支援を行っている。 ィア活動等により、学力定着 補習指導や学習支援ボランテ たマスターシート形成評価、

月に概ね同意する旨の回答を

旨の要請を行い、十六年の三

現できるよう進めていきたい。 得ている。今後、公園利用が実

一、各家庭から単独回収とな

光行政につ

V

7

公園・広場として利用したい

、十五年の九月に県に対し、

集する考えはないか。

ができる。資源ゴミとして収 インク等の原料などに再利用

一、平成十七年三月末までに

な

■仲本嘉公議員(無所属)



国際通りへのLRT導入イメージ

策定することになっている保 育五カ年計画に基づき、着実

取り組んでいきたい。 定暴力団に対して、十数年前

タクシー運転手が県内の指 |山川典二議員(市民の会)



児・児童生徒一人一人に基礎 生きる力を育むとともに幼

は

市

世代路面電車(LRT)

(提供:(財)南西地域産業活性化センタ を継続的に支払っていた問題

観光地としてのイメージダウ 備と交通渋滞の解消を図る目 影響は、本市及び沖縄県の

今後の対応を伺う。 について、本市への影響及び

である。

合わせて取り組んでいく予定 議に加わり、構成団体と力を れる予定なので、その対策会

□市長及び関係部長

|宮里光雄議員(市民の会) 歩行者のための道路空間整 心市街地活 化事業に を整備する考えはないか伺う。

非常に魅力的であり、特に沖 □市長及び関係部長 地下街及び地下道の整備は

的として、「地下街」と「地下道」

施主体や資金面など多くの課 かし、整備を図るためには、実 が期待できる施設である。し 縄においては大きな集客効果

務に関する知識習得の研修等 もに原点に返って、改めて税 に税務職員に猛省を促すとと 題もあると考える。 今後、魅力的なまちづくり

、真和志南部はモノレール

考慮しながら、地元業者が工

施設の機能や経済的効果等

の自粛に関する決議」を行った。 くるため、「事前ポスター掲示 と快適で住み良い住環境をつ

うことのないよう、「政治活動

都市・那覇のイメージを損な

事に参入しやすい設計や工法

を進めたい。 もとに、真和志地域を含む他

公園利用が望まれる国場川旧河川敷

一、地元企業優先·分離分割発

屋良栄作議員(市民の会) 補助金審議会の 補助金審議会を設置し、第

年公表してはどうか。 二、本市の三大祭りや世界遺 一、市長公約の進捗状況を毎

の待ち受け画面などに提供し 産の写真や絵などを携帯電話 てはどうか。 関係部長 ていきたい

郵政民営化に 、十七年度予算については

県警本部を中心に、関係団体

で構成する対策会議が設立さ

全を脅かすものと考えている。 団への資金流入は、市民の安

今後の対応は、事件解明後、

ンにつながること。また、暴力

である沖縄では、深刻な事態 図書館十館構想について、今 二、平成五年に策定した公民館・ になると思われるがどうか。 廃止が予想される。島しょ県 ■崎山嗣幸議員(社社クラブ) 、不採算地域から郵便局の

つい

後の見通しを伺う。

二、十館構想は財政上、厳しい

が、これからの地域づくりに

は学校施設を有効に活用して

関係機関との調整状況を問う。

している。標識設置について 止の標識が無く、事故が多発

に努めたい

係機関と調整し地区内の安全 ミラー等の設置について、関

けていきたい。

県と一緒になって国に働きか 低下を来たすことがないよう、

二、真嘉比古島区画整理地内

の舗装道路の交差点で一時停

ている。郵政事業のサービス 局の重要性は大きいと認識し

、離島や過疎地

域での郵便

判所に駆け込んでいるが、市

の県民が多重債務を抱えて裁

■比嘉憲次郎議員(社社クラブ)

、この五年間で三万人余り

民向けの啓発活動の状況につ

7

を行うために、関係団体や関

街地の発展過程の中で検討す 要があり、社会情勢や中心市 係部局と研究を深めていく必 べきものと考えている。

■高良幸勇議員(清政クラブ)

前

平成五年三月定例会にお

具和志地区へのコミュニティーバス導入について

消し、那覇のイメージアップ

て、事前ポスターの氾濫を解

■永山盛廣議員(市民の会)

注を基本としている。

の恩恵を受けておらず、コミ 結ぶことはできないか。 ユニティーバスで地域と駅を

心からお詫び申し上げる。二

には税務行政への不信を招き

二件の課税ミスがあり、市民

①今回の訴訟以外に新たに

度と起こさぬよう全職員、特

場川旧河川敷へ

0

公園建設につい

見解を問う。 なうべきであると思うがその 者優先発注の仕組み作りを行 本市発注の公共工事は地元業 一、厳しい財政状況ではあるが を取っていきたい。

□市長及び関係部長 、首里での実験のデータを

実証実験中のコミュニティーバス

受け入れについて①一人から

一、学童クラブでの障がい児

調査測量等

を実施。結果を受け、

提案がなされているので積極 児タイムケア事業(仮称)」の きたい。②現在国で、「障がい 本市としても県と連携してい 請を行っているところであり、

的に検討していきたい。

、今年度は当該箇所の設計、

補助の対象にすべき②養護学

よう、取りまとめていく。 次年度から順次整備が行える

難病相談支援セ

アターに

について

■平良正邦議員(社社クラブ)

覇市は今後どのような取り組

□市長及び関係部長

都道府県事業として難病相

みを行うの

域の側溝整備計画の進捗状況

、宇栄原南土地区画整理地

の対象にす

べきである。

□関係部長

■湧川朝渉議員(日本共産党)

宇棠原南土地

について問う。

の地域で導入可能か調査研究



一者に審議してもらってはど 7

だが、実現する方向で調整し 術的な問題などの検討が必要 きると考えている。費用や技 三、那覇の観光PRに期待で どを検討したい。

方自治の確立からも、断固反 は、那覇市の財政状況及び地 対の立場を貫くべきではない 地方交付税の削減について

を行うことになっている。那 たいとのこ 一市長及び関係部長 つい V となので、県の情 7

根幹からゆるがすものであり、 源調整機能と財源保障機能を 交付税制度の柱ともいえる財 地方交付税の削減は、地方

していきたい。また、県選出の な削減が行われないよう要請 を維持するとともに、一方的 え、地方交付税の本来の機能 国会議員も含め知事を先頭に 会等地方六団体と足並みを揃

要請活動も行っている。

0 活動につ いて

費者相談室を常設している。 多重債務防止の啓蒙活動とし 関係部長 、消費者問題解決のため消

消費者パネル展

チラシ配布等を実施している。 ては消費者パネル展の開催や

二、暫定的な停止線やカーブ

いくことが、望まれているこ ポスター 亦の とから、新 自 粛に関する決議について たな整備方針を検

討しているところである。

市議補欠選に生かされ、適切 これらの趣旨は、先の市長選、 な措置がされているか。 去命令・警告書」の発令、違反 用ポスターの掲示禁止期間に ついて」の通知文書の発送や「撤

公職選挙法の遵守及び観光 選挙管理委員長

ポスター等の一斉撤去の措置

一画整理地域の側溝整備について 校の中学生以上の生徒も補助 二、①県において、国に対し要

その他の法令に違反があれば させ、その内容、経過等を精査 を行っていきたい。②服務規 の上、地方公務員法あるいは 務部長に事故報告書の提出を 程に基づき、財務部長から総 措置していきたい

が伴ってくるのでとても厳し ると、収集車両等、コスト負担 いと考えているが、システム

については、調査・研究して

設置に

7

され、市町村と連携・連絡調整 度から都道府県毎に順次設置 談支援センターが平成十五年

沖縄県が整備を検討していき

論していきたい。

中で、この件もしっかりと議 め弱者の立場を全体的に見る 限らず重度身体障がい者を含 を吟味したい。また、難病者に 報を入手し、今後の取り組み

難病相談支援センターは、

二、今後、公表を前提に方法な 基づき査定する計画であるが、 補助金等に関する基本指針に 十八年度予算については対応 できるよう努力していきたい 1)

か。見解を伺う。

■渡久地修議員(日本共産党)

直債務 防 地方全体にとって受け入れが たいものである。本市は、市長

郵政三

喜納信也 清政クラブ

総務常任委員会

教育福祉常任委員会

高里良樹 市民の会

総務常任委員会

上里直司

民主クラブ

総務常任委員会

平良正邦

社社クラブ

厚生経済常任委員会

瀬長

市民の会

並 条例の一部を改正する条例制定について那覇市固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する する条例制定について 那覇市行政手続等における情報通信の技術の利用に関 月定例会で可決された主な議案

那覇市公民館条例の一部を改正する条例制定について那覇市営住宅条例の一部を改正する条例制定について の整備に関する条例制定について 那覇市水道事業及び下水道事業の統合に伴う関係条例 那覇市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 制定について

置され、

次の議員が平成十

任されました。

六年十二月二十日付けで選

時代に対応するため、行財 政改革対策特別委員会が設

国の三位

一体改革や分権

平成十六年度那覇市水道事業特別会計補正予算(第二号)平成十六年度那覇市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)平成十六年度那覇市个護保険事業特別会計補正予算(第一号)平成十六年度那覇市下水道事業特別会計補正予算(第一号) 成十六年度那覇市一般会計補正予算 (第三号)

副委員長

委

員

長

知永 忠山

盛博 廣

い比嘉憲次郎議員が平成十

玉城仁章委員の辞任に伴

推薦に同意しました。

比屋定喜代子

宮里絹子

日付けで「市民・社社

平成十六年十二月

議会運営委員の選任

委員七人の任期満了に伴

次の委員の推薦及び再

韭 平成十七年度地方交付税所要総額確保に関する意見書 月定例会で可決された意見書 • 決議

大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書

高齢者虐待防止法の制定を求める意見書

n

行財政改革対策特別委員会の設置決議 政 一事業改革に対する意見書

市長選挙と同時に、 障害を持つ子どもにいきいきとした放課後を保障する 一事業改革に対することについて 議会議員 市 島尻安伊子

県産品の優先使用について

那覇市に障害児学童の設置を求めることについて 月定例会で採択され た 陳 情

大城朝助 日本共産党 厚生経済常任委員会 教育福祉常任委員会 民主クラブ

所属常任委員会は次のと

氏名(敬称略)・会派・

比嘉憲次郎 社社クラブ

総務常任委員会

おりです。

(写真右から)

八氏が当選しました。

十四日に行われ、

次の

議会議員補欠選挙が十一

市

平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書

国・地方財政の三位一体改革として政府が断行した平成16年度政府予算においては、地方交付 税及び臨時財政対策債の大幅な削減がなされ、地方財政運営に支障を来たすとともに、地方の信 頼関係を損ねる結果となった。

とりわけ、自主財源に乏しい本市では、約24億円の財源不足が生じ、財政調整基金等を取り崩す など、本市の財政運営に深刻な影響を被った。 国は、地方公共団体の財政状況を踏まえ、平成17年度政府予算編成においては、平成16年度予算

のような大幅な削減が行われることのないよう誠実に対応し、国と地方の信頼関係を構築し、住 民サービスの低下を来たさないようにすべきである。

よって、国は、平成17年度政府予算編成に当たり、地方交付税の所要総額が確実に確保されるよ う、以下の事項についてその実現を求めるものである。

- 昨年のような地方交付税等の大幅な削減により、地方公共団体の財政運営に支障を来たすこ とのないよう、平成17年度の地方交付税は、所要総額を必ず確保すること
- 税源移譲に伴い、財政力格差が拡大する財政力の弱い地方公共団体に対しては、地方交付税 の財源調整・財源保障を強化して対応すること
- 地方財政計画上の歳出と決算との乖離については、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、 ・体的に是正すべきであり、一方的な、不合理な削減は絶対認められないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成16年(2004年)12月13日

那覇市議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、 経済財政政策担当大臣、沖縄及び北方対策担当大臣 経済財政諮問会議議員

大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書

本年は、新潟中越地震の発生や観測史上最多を数える台風が上陸するなど、日本列島は近年ま れにみる大規模な災害に見舞われた。

この一連の災害によって全国各地で死者・行方不明者が相次ぎ、住宅損壊・浸水、農林水産業用 施設や農作物、さらに港湾施設等の公共施設等へ甚大な人的・物的被害がもたらされ、住民生活と 地域経済に大きな影響を及ぼしている。

この深刻な事態に対し政府として、速やかな応急措置と復旧対策を講ずるとともに、これまでのすべての大規模災害についての対策を総点検し、災害発生の原因や治水計画、防災・地震対策の 検証を進め、抜本的対策を早急に講ずることが求められている。 よって、国においては、被災地のライフラインの復旧及び被災者への支援に一層力を注ぐとと

もに、国民を災害から守るため、将来予測される震災等の自然災害についても万全の対策を講ず るよう、下記の事項について強く要請する。

- 建物の耐震構造化推進の重要性を強く認識し、地震防災策の見直しを行うこと。特に、避難所 や救援活動の拠点となる学校や病院の耐震化には、早急な対策を講じること
- 地域医療の拠点となる医療機関の早急な再建を図るとともに、医療と保健の専門スタッフ(医 師、看護師、保健師、ヘルパー、カウンセラー等)の支援体制を強化すること。 都道府県管理区間の中小河川の堤防改修に際しては、緊急点検結果に基づき、優先的に整備
- を進めること。また、海岸及び湾岸の水防施設も同様に、堤防等の総点検を速やかに実施し、整 備を進めること
- 被災者生活再建支援法を抜本的に改正し、住宅本体の再建への公的支援・個人補償を実現す るとともに、仮設住宅の設置にあたっては、希望者全員を対象とし、従前のコミュニティーを 維持できるものとすること
- 今回の新潟中越地震の教訓を生かし、国土の7割を占める中山間地での震災対策の確立を早 急に図るとともに、災害関連緊急治山事業を速やかに実施すること
- 防災無線の整備、洪水ハザードマップの策定に関し、早急な普及のための計画策定と予算措 6 置を行うこと。また、市町村長に対する警戒情報の発令基準及び避難誘導マニュアルの策定を
- 高齢者等の要接護者への対策を推進するため、災害情報の伝達・避難・救助・復旧・自立支援等 に関し、対処マニュアルの策定を早急に行うこと。
- 中小業者・地場産業の復興や農業被害に対して、公的支援(直接補償)を実現すること。当座の 融資として、無担保・無利子で、返済期限も長期のものにするなど、融資制度の改善を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成16年(2004年)12月20日

那覇市議会

衆議院議長、参議院議長、

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、 文部科学大臣、農林水産大臣、防災担当大臣

議会運営委員会

議会運営委員会

日 平 1付けで、 成十六年十二月二十 中村昌樹

員

が辞職しました。

議

월 17 15 14 7 6 日 日

会付託・専決処分の報案に対する質疑・委員本会議(個人質問・議 本会議(代表質問) 本会議(何人質問) 本会議(個人質問) 本会議(個人質問) 議会運営委員会 「個人質問) 本会議(個人質問) 本会議 告に対する質疑) 議会運営委員会 議会運営委員会 会運営委員会 案説明聴取) (決算議案表決

正俊朝邦英涉 朝直助司 清

委委委委委委委委委委

員員員員員員員員員員

されました。 六年十二 員長に選任されました。 八年十二 ▼玉城彰副委員長の辞任に い糸数昌洋委員が平成十 一月九日付けで副委 一月一日付けで選任

平翁湧大上良長川城里



議員が清政クラ 派名で掲載。)

へ加入しました。

会派名称を変更しました 代表・個人質問は、新会 平成十六年十 四日付けで、大城春吉 ト」は「社社クラブ」へ ブ会派 月





日

函三渋江川下三立館田谷東口松田川

会に興味津々、

聴席から見学しました。 子ども達は初めて見る議 み・議会」を学ぶ授業の が社会科の 環として、 「政治の仕組 本会議を傍 一生懸命

小学校の六年生五十二人 久茂地 8 日 日 27 日 25丁 26 且

杉掛熱武川宮登並川海蔵崎城別 成田· 正 市 市 議 議 議 会 会 会 会 会 会 会

17 日

1214108 4136 8

2 4 9 4 3 9 4 8 5 4 1 9 人人人人人人人人人人人人人 人人人人人人人人

9 日

多芦我真治屋孫岡

2926251918 日日日日 1211 🗀 21 干 I 津市議会 白根市議会 숲 숲

2746143146866513 人人人人人人人人人人人人人人人人 6 4 人人

副議長の選出

付けで選出されました。 久高友弘議員が十二月一 高里鈴代副議長の辞職に 第二十七代副議長に

特別委員会の設置行財政改革対策

久高友弘副議長

人権擁護委員の

十二日付けで玉城彰

議

平成十六年十

月

0

動

けで、 常任委員会、

が厚生経済常任委員会にそ れぞれ所属変更になりまし 崎山嗣幸議員が建設

唐真弘安議員

平成十六年十二月一日付

常任委員会所属変更 会派·議員

六年生が議会見学 久茂地小学校 十二月十三日、

世

県から

政 視察

16 日

議員辞職のお知らせ

質疑・討論・表決) 員会行財政改革対策特別委

四常任委員会

四常任委員会

[土] 1 24 日 議会運営委員会

十月 議会 メ